



4月

食育だより

乳幼児食

ご入園・ご進級おめでとうございます♪

子ども達に、毎日の食事や食育を通じて、食べ物に興味をもってもらい、食べる事が大好き！になってもらえるように取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひします。

こだわりの食材についてご紹介します

できるだけ子どもたちに安全な食材を使用しています。

塩・砂糖



精製の低いミネラル豊富なものを使用しています。

だし



国産昆布（日高昆布）を使用し、
鰹・昆布・煮干・椎茸を合わせた天然素材使用の
化学調味料無添加のだしを使用しています。

バター



マーガリンを使わず、
バターを使用しています。

スープ



アレルギー特定原材料等
28品目不使用
化学調味料無添加の
ブイヨンを使用しています。

産地直送



生産者さんの顔が見える産地直送の
旬の食材も使用しています。

朝ごはんを食べて元気な1日に！



朝から元気に活動するために、朝ごはんは必ず食べましょう。

1 体内に不足しているエネルギー補給のため

エネルギーは寝ている間にも消費されるので、
朝起きた時、体はエネルギーが不足しています。
朝から活動するためには、
エネルギーの素となる
炭水化物をとることが
大切です。



2 体内時計のリズムを整えるため

体内時計のリズムは約25時間サイクルで、
1日のリズムと約1時間のずれがあります。
朝食をとることで体内時計は
うまくリセットされ、時間のずれが
蓄積されないようになっています。



3 体温を上昇させ、 身体や脳を活動的にさせるため

寝ている間に低下した体温を上昇させるためには
朝食が役立ちます。
朝食に、炭水化物やたんぱく質をとることで
体温をあげようとします。
エネルギーが充満すれば活力も生まれ、
朝一番の「なんだかやる気が出ない」を
解決してくれます。



4 排便のリズムがつくため

朝食をとることによって腸が刺激され、
朝の排便のリズムが定着します。
基本的に排便はいつあってもいいのですが、
便は寝ている間にたくさん作られるため、
朝が最もスムーズに
排便しやすくなります。



朝食をとうずにいると、体に起こる影響

イライラする



だるさを感じる



太りやすくなる

